

いきいきホスピタルにゅーす

2018.6

こんにちは！アスパラガスです



今年度も「アスパラガス」が院内で活動します。「アスパラガス」とは、筑波大学の学生チームの名前です。“院内の空気をおいしくする”をモットーに 2005 年から活動を続けています。

学生ということもあり、メンバーが毎年入れ替わります。今年度 1 回目となる活動は、彼らの活動拠点でもある SOH (A-C 棟の 1 階渡り廊下) にて行いました。アスパラガスのメンバーのユニフォームである白いつなぎを自分仕様にしていくというもの。併せて、今年度の活動についてメンバー間で話し合いました。

これからは、アスパラガスのメンバーがカラフルになった白いつなぎを身にまとい、院内の各所でアート活動を行っていく予定です。

どうぞよろしくお願いいたします！

シンポジウムを開催しました



5 月 26 日(土) けやきプラザにて、NPO 法人チア・アートと共催で、シンポジウム「アートでつくる病院のミライ」を開催しました。医療やアート分野の関係者、学生など多くの方々に参加頂きました。医療とアートをテーマに、病院で実践を行う森合音さん・岩田祐佳梨さんの講演と、パネルディスカッションを実施。病院アートの意義や展望について様々な意見交換がなされました。附属病院では、これからもよりよい療養環境を目指していききたいと思います。

coming soon

次回の外来棟の企画展示は、筑波大学芸術専門学群の構成領域の学生による作品展を開催予定です。

作品はよく見ると石や糸、スパンコール、ダンボール板……。私たちの身近な素材を配置することで生まれる形の面白さをお楽しみください。

会場：外来棟 1 階、2 階廊下
会期：6 月下旬～を予定